

あなたの個性が伸びる。レッスンしている曲で参加できる。

PIARAグレード

ソログレード

両手で8小節弾けるようになったら さあチャレンジ!!

演奏曲:自由曲

この表は、代表的曲集が記されています。詳細は、右の『参加基準のめやす』をご覧ください。

級	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
曲数	1曲準備 1曲演奏 (暗譜自由)	1曲準備1曲演奏(暗譜)													★3曲準備2曲演奏 (暗譜)					
めやす	メトードローズ等導入書 バイエル				ブルグミュラー				ソナチネ				ピアノソナタ				ショパンエチュード バッハインヴェンション			

★4級以上受験する場合は、違う時代区分から1曲ずつ選択してください。
当日、審査員の先生から指定します。例：バロック派・ロマン派・近現代から1曲等

《講師資格》 ●ソログレードの3級合格者は、講師資格PI (Piano Instructor) -5級
をピアノ演奏実技免除で受験することができます。

PI-5級	PI-4級	PI-3級	PI-2級	PI-1級
-------	-------	-------	-------	-------

《PIARA審査員資格》 ●講師資格PI-4級以上を取得された方は、PIARA 審査員資格試験を受験することができます。
※講師資格、PIARA 審査員資格の詳細は本部事務局までお問い合わせください。

デュオグレード

仲の良いお友達や家族、誰とでもチャレンジできます。

演奏曲:自由曲1曲演奏(暗譜)

級	8	7	6	5	4	3	2	1
めやす (ソログレード級より)	18級~16級	15級・14級	13級・12級	11級・10級	9級・8級	7級・6級	5級・4級	3級~1級

参加することで練習の成果が形になります。

意欲

身近な目標で、
自発的に練習する
習慣や集中力が
身につきます。



表現力

音楽を通じて、
豊かな感情などを
表現する力が
身につきます。



マナー

返事やあいさつ、
鑑賞する態度など、
マナーが
身につきます。

チェック

努力すべきポイントを
確かめることで、
効果的に学ぶ力が
身につきます。



発表する力

非日常の
雰囲気の中でも、
堂々と発表する力が
身につきます。



PIARA

日本ピアノグレード認定協会

級	曲数	時間	審査のポイント参考条項	参加基準のめやす														
18	1曲準備・1曲演奏	2分程度	両手で8~24小節程度の曲が最後まで弾ける	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
17			同上 姿勢、指、手の形、音の長さ	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
16			両手で16~24小節程度の曲 レガート奏	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
15			同上 fとpの区別、スタッカート奏	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
14			曲に適したテンポ プレス、左右の重音	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
13			リズム(ワルツ等)を作る、音の伸ばし方、切り方、入り方、スラーとスラーの終りのスタッカート	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
12			少し細かいデユナミック (fの中の<、>、pの中の<、>)アタックの表現、両手のバランス	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
11			フレーズの意識 ペダリング(ダンパー) 曲の概ねの意味の理解と表現	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
10			スケールの粒の揃い テヌートの表現、リズムにのるritやa tempoの表現	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
9			メロディーの浮き立たせ方 分散和音の粒の揃い ペダリング(ソフト)、<、>の表現	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
8	3曲準備・2曲演奏	5分程度	内声の動き、f・pの表現 テンポバートの表現 曲全体のバランス感覚	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
7			ノンレガート、ノンスラーの表現 和音のバランス 動機やテーマの意識	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
6			アーティキュレーション 形式の意識 フレーズの作り方、歌い方	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
5			アゴーギグ、間、様式の表現	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
4			指示のない部分の表現 全体としてのまとまりと表現力	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
3			全ての要素	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
2			全ての要素	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
1			全ての要素	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑

【注意事項】

- ※ これ以外のテキスト、曲集については妥当と思われる級に組み入れて下さい。
- ※ これは、あくまでも『めやす』です。級の判断資料としてお使い下さい。
- ※ 原則として、純然たる練習曲『ハノン』などは除いて下さい。
- ※ 原則として、暗譜演奏です。(但し18級は自由)
- ※ 原則として、繰り返しは省略して下さい。